夏季ニュースポーツ大会　開催要項

１　目　　的　誰もが気軽に取り組むことができる「町民参加型のスポーツ」を提供することにより、参加者の健康づくりを推進する。

２　主　　催　函南町スポーツ推進委員会

３　実施日時　令和７年８月６日（水）試合開始 19:30～（受付 19:00～19:15）

４　会　　場　函南町文化センター　多目的ホール

５　競技内容　室内モルック

６　競技方法　⑴ チーム編成は１チーム３人とする。
⑵ 試合は３チームによる対抗戦とする。※参加チーム数によって変更の可能性あり
⑶ **勝敗は、３セットの合計得点で決定する。**
⑷ 用具は室内用にアレンジしたものを使用する。

７　大会規定　⑴ 試合の組み合わせは、事務局（生涯学習課）が行う。
⑵ 競技規則は日本モルック協会のルールによるが、ローカルルールも適用する。

８　参加資格　町内在住か在勤・在学であること（年齢制限なし）

９　募集人数　36 人程度（1 チーム３人）（先着順）

１０　参 加 料　無　料

１１　申 込 み　別紙申込書に必要事項記入の上、申し込んでください。先着順
⑴ 申 込 先：函南町文化センター内（生涯学習課）窓口
⑵ 申込期間：令和７年６月 16 日（月）～７月 18 日（金）まで

１２　そ の 他　⑴ スポーツ安全保険は事務局において加入します。
⑵ 用具は事務局で用意します。

「モルック」ルールとゲームの進め方

順	ゲーム進行例
1	どのチームから投げるか“じゃんけん”で決める。 チーム内での投げる順番も決めておく。
2	審判がスキットル（倒すピン）を並べる。
3	１番目に投げることになったチーム（Ａチームとする）の第１投者が、スキットルに向かってモルック（投げる用の棒）を下手投げで投げる。 ※当日は投げる場所にフラフープを置きます。 スキットルが１本しか倒れなかった場合は、スキットルに書かれている数字が点数になる。２本以上倒れた場合は倒れた本数が点数になる。 ※スキットルが完全に地面についていないと倒れたとみなされません。
4	スキットルは元の場所に戻さず、倒れた位置に立たせる。（審判が行う）
5	２番目に投げることになったチーム（Ｂチームとする）の第１投者がモルックを投げる。
6	審判が倒れたスキットルを立たせたら、３番目に投げることになったチーム（Ｃチームとする）の第１投者がモルックを投げる。
7	Ａ第２投者→Ｂ第２投者→Ｃ第２投者→Ａ第３投者…の順に投げ、50 点を目指す。 50 点を超えた場合は 25 点へ減点され、ゲームを継続する。 チームで３回連続スキットルを倒せなかった場合は０点に減点され、ゲームを継続する。
8	50 点ぴったりになったチームが出た時点、または制限時間（１セット 10 分）を超えた時点で１セット終了。 その時点の点数をチームの得点とする。
9	第２セットは、Ｂチームの第１投者から始め、Ｃ第１投者→A 第１投者→B 第２投者…の順に投げる。 第３セットは、Ｃチームの第１投者から始め、Ａ第１投者→B 第１投者→C 第２投者…の順に投げる。

※このルールは今大会のローカルルールとなります。